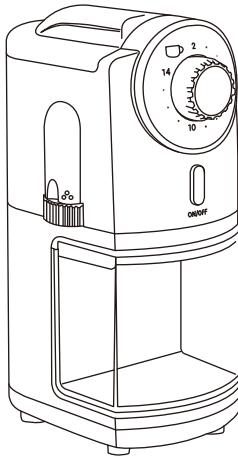




メリタ フラットカッターディスク コーヒーグラインダー



このたびは、メリタ「フラットカッターディスク コーヒーグラインダー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。保証書はこの取扱説明書に付いておりますので、販売店の記入をお受けください。この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管してください。



メリタジャパン株式会社

本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10



0570-550267

*一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
*通話料はお客様負担となります。

安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。誤った取り扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区分してあります。

▼ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

死亡や重傷を負う恐れがある内容です。



注意

傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

▼ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



改造しないでください。感電・火災・けがの原因になります。



コンセントは定格15A以上のものを単独で使用してください。他の器具と併用したり延長コードを利用すると異常発熱して発火することがあります。



修理しないでください。修理技術者以外は分解したり、修理をしないでください。故障や異常があった場合はメリタジャパンお客様相談室へご連絡ください。



濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



交流100V以外では使用しないでください。感電・火災・けがの原因になります。



電源コードを傷つけないでください。無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源コードが破損し、感電・火災・けがの原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグにピンやごみを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは乳児が誤ってなめないよう注意してください。感電やけがの原因になります。



注意



電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電したり、ショートして発火したりすることがあります。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因になります。



電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。



不安定な場所で使用しないでください。本体が倒れ、床に落ちるなどして破損の原因になります。

安全上のご注意



スイッチボタンに注意

電源プラグを抜き差しする際は、本体のスイッチボタンに触れないでください。電源プラグの先端がスパークして、コンセント等を傷める場合があります。



本体の水洗いはしない

本体を水洗いすることは、絶縁を悪くして感電や故障の原因となりますのでおやめください。



ホッパーふたの取り付け/取り外し

ホッパーふたを取り外す際は真上に引き上げてください。斜めに引き上げると突起を破損することがありますので十分ご注意ください。また、斜めに挿入したり、挿入が不完全だと本体が作動しないのでご注意ください。



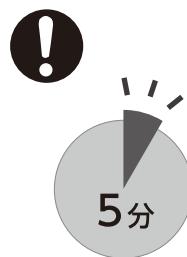
コーヒー豆以外には使わない

この製品はコーヒー豆専用です。コーヒー豆以外(湿った豆を含む)は使用しないでください。また、生豆を使用しますと、ミル刃の破損の原因になります。



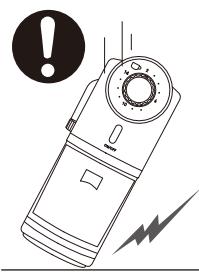
合計60秒以上の連続使用はしない

作動時間の合計が60秒以上になる連続使用はしないでください。モーター故障の原因になります。



1回使用ごとに休ませる

たくさんのコーヒー豆を挽く際は、1回ごとに必ず5分以上休ませてからご使用ください。長時間のご使用はコーヒー豆を熱くし香りを失わせます。



異常時は使わない

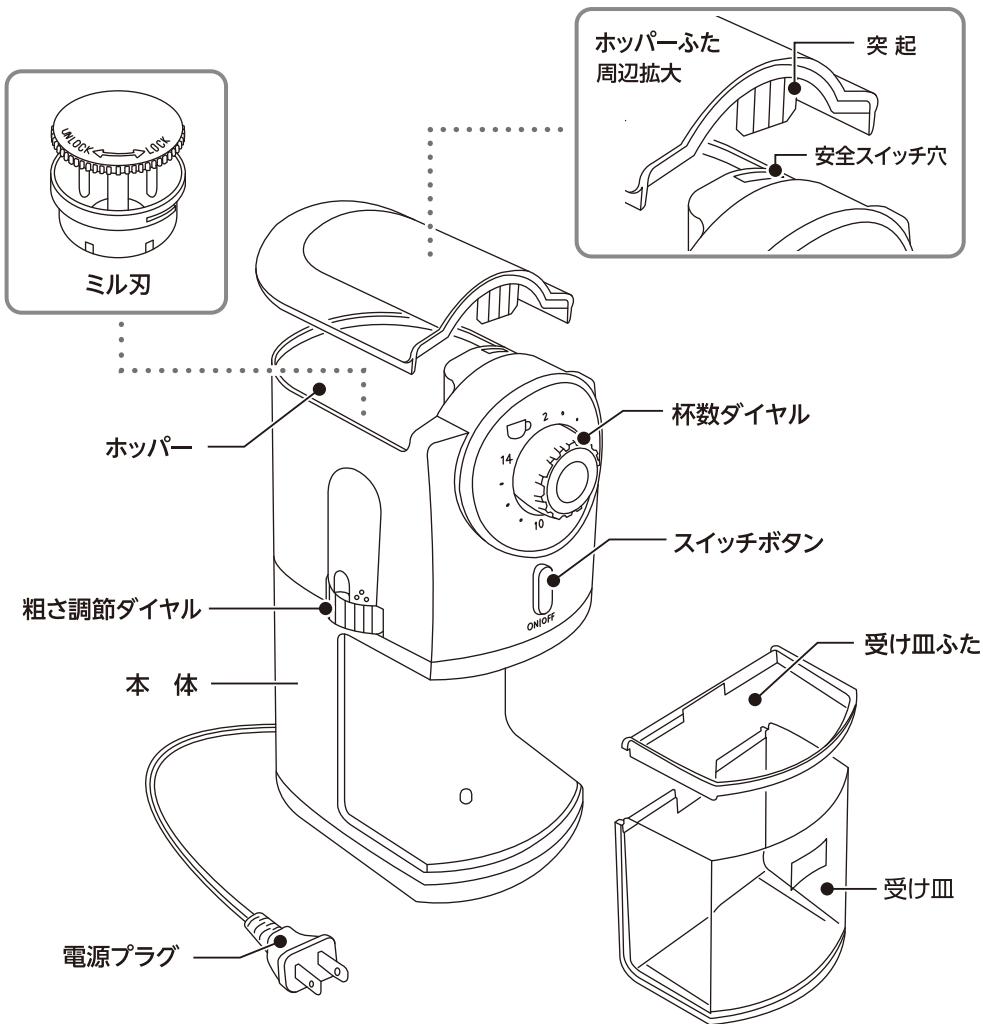
万一、本体を落とした場合は電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパンまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



コーヒー豆をホッパーに放置しない

ミル刃にコーヒー粉が付着し、異臭やモーター故障の原因になります。

各部の名称



仕様

メリタ フラットカッターディスク コーヒーグラインダー

方 式	フラットカッター	消費電力	100W
電 源	AC 100V 50/60Hz	容 量	200g(1回あたり最大量)

* 商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ご使用の前に

初めてご使用になる際は、この「取扱説明書」をよく読み、まず乾いた柔らかな布で本品をきれいに拭いてください。ミル刃を湿った布で拭くことやミル刃および本体を水に浸したり、水洗いすることは絶対におやめください。また、ミル刃で指を傷つけないようご注意ください。

ミル刃の固定

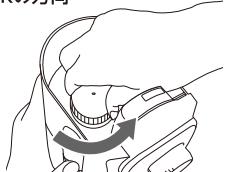
本体からホッパーふたを外し、ホッパー内にミル刃が固定されていることを確認してください。初めてご使用になる際は、必ず確認してください。(工場出荷時には、固定されていません)

- ミル刃を取り外すときは、粗さ調節ダイヤルを指で押さえ、ミル刃の上部分を時計回り(UNLOCKの方向)に回してください。
- ミル刃を取り付けるときは、粗さ調節ダイヤルを指で押さえ、ミル刃の上部分を反時計回り(LOCKの方向)に回してしっかりと固定してください。
- 水平な場所で使用してください。
- コーヒー粉が周囲に飛散することがありますので、大きな紙などを敷いてご使用になることをお勧めします。
- 本体と受け皿の間にコーヒーかすなどが無いことを確認してください。すき間からコーヒー粉が飛び散ることがあります。

UNLOCKの方向



LOCKの方向

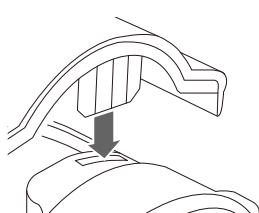


ホッパーふたの取り付け(安全装置について)

- ホッパーふたを正しく取り付けないと、安全装置機能により本体が作動しない構造になっています。
- ご使用になる際はホッパーふたを次の手順で確実に取り付けてください。

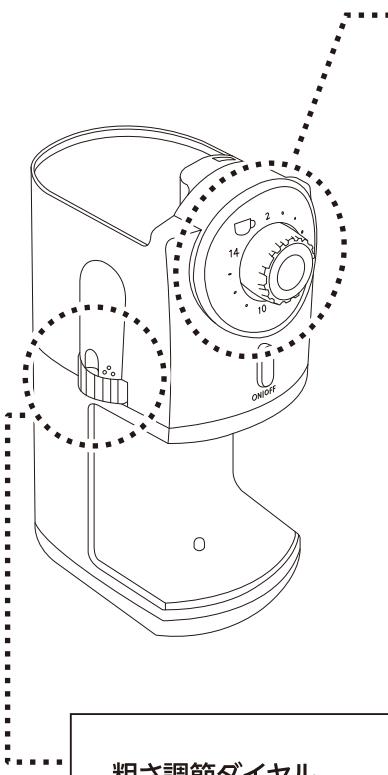
- ① ホッパーふたの突起と本体の安全スイッチ穴を合せる
- ② 突起を最後までまっすぐに本体内に挿入する
- ③ ホッパーふたと本体にすき間がないか確認する

- 斜めに挿入したり、完全に挿入されていなかったりすると、本体が作動しませんのでご注意ください。
- ホッパーふたを取り外すときはまっすぐ上に引き上げてください。
ふたを斜めに引き上げると突起を破損することがありますので十分ご注意ください。

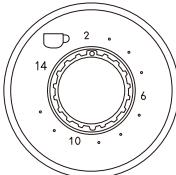


突起・安全スイッチ穴拡大図

ご使用の前に



杯数ダイヤル(タイマー)



杯数(目盛り)に適した粉量のコーヒー豆を挽くことができます。目盛りは目安です。豆の煎り方・挽き方(粗さ)などの条件で変わりますので、お好みでダイヤルを調節してください。

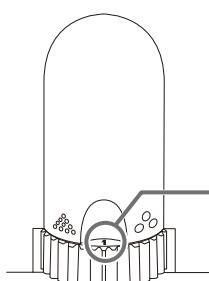
作動時間の目安

目盛り	2	6	10	14
作動時間	約8秒	約25秒	約40秒	約60秒

- コーヒー豆がホッパー内に残ってしまう場合は再度ダイヤルを調整してから作動させてください。ただし、作動時間の合計が約60秒以上になる場合は5分間、本体を休めてください。
- 通常のタイマーと異なり動作中にダイヤルは動きません。
- 豆を挽き終えたらスイッチボタンを押して運転を止めてください。
*豆が無い状態で運転しないでください。
- 1杯分を挽くときは目盛りを「2」に合わせて使用してください。

粗さ調節ダイヤル

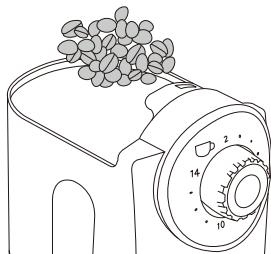
- コーヒーの抽出器具や好みに応じて挽き具合の調節ができます。
- 1(細挽き)～17(粗挽き)まで好みの挽き具合にダイヤルを合わせてください。
- ダイヤルを左に回すと細挽きに、右に回すと粗挽きになります。



1・3・5・……・13・15・17
細かい ← → 粗い

ご使用方法

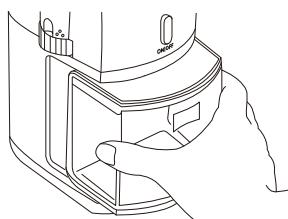
1. ホッパーにお好みの量のコーヒー豆を入れる



* 最大容量は 200gです。

3. 受け皿に受け皿ふたをして本体にセットする

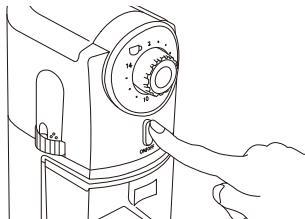
カチッと音がするまで本体に押し込みます。



* 受け皿ふたをしないとコーヒー粉が飛び散ることがありますので必ずふたをしてください。

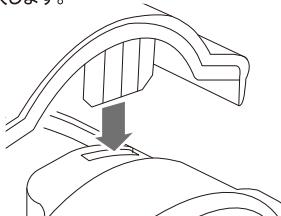
5. 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチボタンを押す

杯数ダイヤルで合わせた時間だけコーヒー豆を挽いた後、自動的に止まります。途中で止めたい時や豆を挽き終えた時はスイッチボタンを押して停止させてください。



2. ホッパーふたをする

ホッパーふたの突起を本体の安全スイッチ穴に、まっすぐに挿入します。

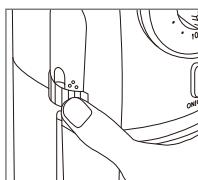


* 斜めに挿入したり、完全に挿入していなかったりすると本体が作動しません。

4. 粗さ調節ダイヤル、杯数ダイヤルを合わせる

「粗さ調節ダイヤル」をお好みの挽き具合に合わせ、「杯数ダイヤル」で必要な杯数をセットします（P.5 参照）。

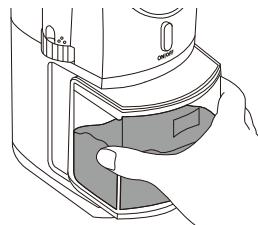
▼ 粗さ調節ダイヤル



▲ 杯数ダイヤル
1 杯分を挽くときは目盛りを「2」に合わせる

6. 受け皿を本体から取り出す

コンセントから電源プラグを抜いてから受け皿を取り出します。



* 受け皿を取り出す際、コーヒー粉がまわりに飛び散らないようご注意ください。

△ 注意

コーヒー豆を挽き終わったら必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

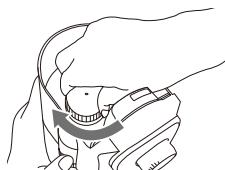
お手入れ

水洗いできません

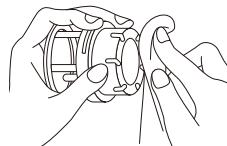
⚠ お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

ミル刃のお手入れ方法

1. 粗さ調節ダイヤルを指で押さえ、ミル刃の上部分を時計回り (UNLOCK) に回して取り外します。

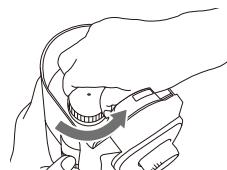


2. 乾いた布などでコーヒー粉をはらい、乾拭きします。



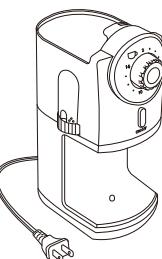
- * ミル刃で指を傷つけないようご注意ください。
* ミル刃は水洗いしないでください。

3. 粗さ調節ダイヤルを再度指で押さえ、ミル刃の上部分を反時計回り (LOCK) に回してしっかりと固定します。



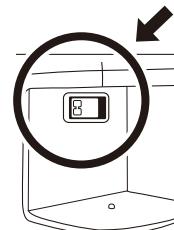
本体外側のお手入れ方法

- 乾いた布で軽く拭いてください。
- 受皿を挿入する部分にコーヒー粉が残らないよう清掃してください。
- 乾拭きで落ちない汚れは湿った布で拭き取った後、水分が残らないよう乾拭きしてください。



コーヒー粉噴出口のお手入れ方法

- ハケなどを使ってコーヒー粉を落としてください。
- 噴出口に粉が溜まっているとコーヒー粉が飛散することがあります。
- 細挽きの場合は詰まりやすいので、より頻繁にお手入れしてください。

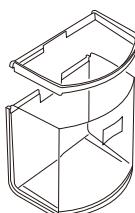


水洗いできます

ホッパーふた、受け皿、受け皿ふたは軽く水洗いしてください。また、よく乾かしてからご使用ください。



* ホッパーふたを洗うときは突起部を破損しないよう十分注意してください。



⚠ 注意

- ⌚ 本体外側の汚れは湿った布で拭き取り、水に浸したり水洗いしたりしないでください。
- ⚠ お手入れの後、ご使用になる時はミル刃がしっかりと本体に固定されていることを確認してください。ミル刃が外れた状態でスイッチを入れると下刃が回ってけがの原因になります。
- ⌚ シンナー、ベンジン、ベンゾール、ガソリンなどを使用すると、変形・変色・変質の原因になりますのでおやめください。また、タワシ、クレンザー等を使用すると傷や破損の原因になりますのでおやめください。
- ⚠ ミル刃で指を傷つけないようご注意ください。
- ⚠ 食器洗い乾燥機は使用できません。

おいしいコーヒーを味わうために



- ① コーヒー豆はいつも新鮮な挽きたてをご使用ください。挽いてから時間のたったコーヒー粉、一度使用したコーヒー豆を使うと香りや味が損なわれます。
- ② コーヒー豆は高温、湿気、直射日光を嫌います。密閉容器に入れ、なるべく冷蔵庫に入れて保存してください。
- ③ コーヒー豆は産地により独特の味、香りがあります。お好みのブレンドでコーヒーの味と香りをお楽しみください。
- ④ コーヒーカップはもちろん、フィルターなどの抽出器具はいつも清潔なものをご使用ください。古いコーヒーかすの酸化物が残っていると、さわやかな香りを損ねます。

Q&A



Q. 出来上がりにはらつきがあります。故障ですか?	A. ミル刃の構造上（うす式）多少はらつきが生じます。はらつきが大きいようならミル刃を掃除してください。掃除しても変わらないようでしたら、刃の劣化が考えられますのでミル刃の交換をおすすめします。販売店にご連絡ください。
Q. コーヒー粉が飛び散ることがあります。故障ですか?	A. 受け皿を本体にきちんと装着していないとすき間からコーヒー粉が飛び散ることがあります。 また、本体と受け皿の間にコーヒー粉が付いていると飛び散ることがありますので丁寧に掃除をしてください。
Q. 微粉が受け皿に残ります。なぜですか?	A. 受け皿は樹脂製のため静電気によって微粉が付着することがあります。ハケなどで落としてお使いください。
Q. 部品が壊れてしまいました。故障ですか?	A. ホッパーふた、ミル刃、受け皿セット（受け皿+ふた）は、個別購入いただけます。販売店かメリタジャパンお客様相談室にお問い合わせください。
Q. スイッチボタンを押しても動きません。故障ですか?	A. ホッパーふたの突起を本体の安全スイッチに最後までまっすぐに挿入しないと作動しません。斜めに挿入したり、完全に挿入していかつたりすると作動しませんので確認してください。

修理・アフターサービスについて

修理には専門的な知識および技術が必要です。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながりますのでおやめください。「Q&A」の表によりお調べいただいても異常があるときは、事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室にご相談ください。その際、品名とお買い上げ時期をお知らせください。

- この商品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための必要な部品)は製造打切後、最低5年間保有しています。
- 一般家庭以外(たとえば業務用など)にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。そのほか詳細は保証書をご覧ください。

保証規定

- お客様の正常なご使用状態で、保証期間中(お買い上げ日より1年間)に故障した場合は、無料修理させていただきます。その際、商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店またはメリタジャパンお客様相談室にご依頼ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - イ) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - ロ) お買い上げ後の移動、設置、落下、あるいは輸送による故障および損傷
 - ハ) 火災、塩害、ガス害、異常電圧、および地震、雷、風水害、その他の天災地変などによる故障および損傷
 - 二) 本書のご提示がない場合
 - ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 転居の際は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、本書に記入されたお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、メリタジャパンお客様相談室にお問い合わせください。

修理メモ

* この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室へお問い合わせください。

* アフターサービスと保証についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室へご相談ください。



0570-550267

*一般電話・公衆電話からは市内通話料金ご利用いただけます。

*通話料はお客様負担となります。

[受付時間] 9:00~12:00 13:00~17:30

※土・日・祝日・年末年始は除く

*Registered trademark of a company of the Melitta Group

保証書

この商品には「保証書」が付いています。

- 保証対象は本体のみです。
- 保証書は販売店からお渡しいたします。必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保管してください。
- 万一、故障したときは、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が取り次ぎ無料修理いたします。

電気系統の故障以外(破損など)は保証対象外です。

品名(型番)		
メリタ フラットカッターディスク コーヒーブラインダー ECG71-1B		
お買い上げ年月日		保証期間
年	月	日
お客様	ご住所	〒
	TEL	()
ご氏名	フリガナ	
販売店	店名	★この欄に販売店によるご記入がない場合は無効となりますので必ず記入の有無と捺印をご確認ください。
	住所	TEL ()

販売店様へのお願い

保証書に必ずご購入日、販売店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

メリタジャパン株式会社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10

- この保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内の修理やその後のアフターサービスに利用させていただく目的から記録に残す場合がありますのでご了承ください。
- 修理や配送を当社から協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供することはありません。